

2026 年 3 月 30 日
U B E 株式会社

ネイチャーポジティブに関する KPI および目標の策定について

— 中期経営計画に基づく環境課題への取り組みを具体化 —

U B E 株式会社（社長：西田祐樹、本社：東京都港区、以下「U B E」）は、2025 年 5 月 20 日に発表した中期経営計画において、U B E グループのマテリアリティの一つである「地球環境問題への対応」に掲げたネイチャーポジティブに関する検討を進め、このたび KPI および目標を設定いたしました。

U B E グループは、地球環境問題を「カーボンニュートラル」「サーキュラーエコノミー」「ネイチャーポジティブ」の 3 つの観点から捉え、これらを重要な環境課題として位置づけています。事業活動を通じた環境負荷の低減に加え、自然資本への影響低減および保全への貢献に取り組んでいます。

U B E は、自然関連財務情報開示タスクフォース（TNFD^{*1}）を参照し、事業活動と関わりの深い重要優先地域の特定や、自然環境への影響および依存関係の把握に取り組んできました^{*2}。KPI および目標の設定は、これまでの検討結果を踏まえ、事業活動に伴う化学物質および廃棄物の排出に着目し、自然環境への影響を定量的に把握・管理することを目的としています。

■ネイチャーポジティブに関する主な KPI および目標

・化学物質の排出量削減

20 種類の重点管理化学物質の排出量削減率：2030 年度 70%（2010 年度比）

・廃棄物の排出量削減

産業廃棄物 外部埋立処分量削減率：2030 年度 95%（2000 年度比）

U B E グループでは、今回のネイチャーポジティブに関する KPI および目標の設定を通じて、自然環境への影響をより一層可視化・管理し、環境課題への取り組みを着実に推進していくことで、2030 年の目指す姿である「地球環境と人々の健康、そして豊かな未来社会に貢献するスペシャリティ化学企業」の実現に向けて、歩みを進めてまいります。

^{*1} TNFD：Taskforce on Nature-related Financial Disclosures の略

^{*2} TNFD 提言に基づく情報開示 参考 URL：

<https://www.ube.com/ube/sustainability/environment/climate/nature/>

(ご参考)

地球環境問題への対応に関する目標は、以下の通りです。

①カーボンニュートラル実現に向けた GHG 排出量削減（※2025 年 5 月 20 日 中期経営計画にて公表）

KPI	目標
GHG 排出量削減率【Scope 1&2】	2030 年度：50%（237 万 t）（2013 年度比） 2035 年度：70%（142 万 t） 2050 年度：カーボンニュートラル実現
環境貢献型製品・技術の売上高比率	2030 年度：60%以上

②サーキュラーエコノミーの推進（※2025 年 5 月 20 日 中期経営計画にて公表）

KPI	目標
プラスチック廃棄物の埋立処分量削減率	2030 年度：50%以上（2022 年度比）
プラスチック廃棄物の再資源化率	2030 年度：80%以上
サーキュラーエコノミーに貢献する製品販売数量	2030 年度：50 千 t 以上

③ネイチャーポジティブへの貢献（※今回策定）

KPI	目標
化学物質の排出量削減 20 種類の重点化学物質の排出量削減率	2030 年度：70%（2010 年度比）
廃棄物の排出量削減 産業廃棄物外部埋立処分量削減率	2030 年度：95%（2000 年度比）

以 上

＜本件に関するお問合せ＞ U B E 株式会社 コーポレートコミュニケーション部 広報グループ

TEL: 03-5419-6110 E-mail : contact_pr@ube.com